




「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」の大臣賞受賞者（国土交通大臣応接室）

CONTENTS

1. 「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」大臣表彰式を実施 2
2. 企画展「のぞいてみよう「地理教育の道具箱」」を開催 3
3. 教科書・教材出版社への周知のための働きかけ 4
4. 「自然災害伝承碑 」のウェブ地図「地理院地図」公開数 5
5. 1月の報道発表・3月の主な行事予定 5

国土地理院は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染リスクを下げたイベント等の開催、テレワークの活用等による新たな日常の実現を図る取り組みを実施しています。

「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」大臣表彰式を実施

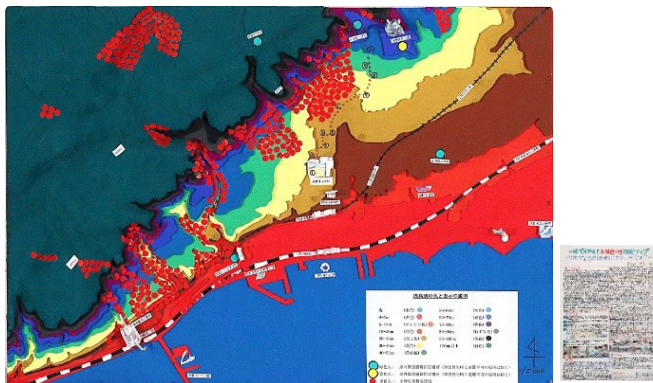
1月12日、国土交通大臣応接室において「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」大臣賞の表彰式を行いました。

「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」（主催：全国児童生徒地図作品展連絡協議会及び国土地理院）は、全国各地から推薦された作品の中から、より優秀な作品として「国土交通大臣賞」、「文部科学大臣賞」を選出しました。1月12日に大臣表彰式を行い、国土交通大臣賞を受賞した神戸市須磨浦小学校5年 前野晃汰^{のこうた}さん、文部科学大臣賞を受賞した徳島市立渋野小学校6年 米田知永^{よねだちえ}さんへ齊藤鉄夫^{さいとうてつお}国土交通大臣から表彰状と記念品が授与されました。

（参照：[国土地理院広報第655号](#)（「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」を開催））

●国土交通大臣賞

「一目でわかる！立体色付き防災マップ
～学校や緊急避難場所は本当に安全か？～」
神戸市須磨浦小学校 5年 前野 晃汰さん



●文部科学大臣賞

「渋野町鳥獣被害マップ」
徳島市立渋野小学校 6年 米田 知永さん



記念撮影に続いて大西宏治^{おおにしこうじ}全国児童生徒地図作品展連絡協議会会長から齊藤大臣へ今回の受賞作品の紹介が行われました。齊藤大臣からは受賞者に対し、作成にあたり苦勞したこと、作成にかかった期間を問いかけられるなど、終始和やかな雰囲気滞りなく終了しました。



齊藤大臣に作品を説明する前野さん



齊藤大臣に作品を説明する米田さん

作品の紹介等詳細は以下の URL からご覧ください。

全国児童生徒地図優秀作品展 <https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/sakuhin.html>

（総務部）

企画展「のぞいてみよう「地理教育の工具箱」」を開催

「地図と測量の科学館」では、3月21日(火)から6月25日(日)まで、2階特別展示室において企画展「のぞいてみよう「地理教育の工具箱」」を開催します。

令和4年度から高等学校で「地理総合」が新たに必修科目となり、小学校から高等学校まで一貫して地理を学習する環境が整いました。「地理総合」は、地図や地理空間情報を活用して防災や地球的な課題などの持続可能な地域づくりといった課題を多面的・多角的に考察することを目指しています。この「地理総合」が必修科目化された今を機会に、地域全体の防災力向上に直結する防災・地理教育がより効果を上げられるように、児童・生徒や教員に対する支援を充実することが重要であると考えています。

国土地理院が提供するウェブ地図「地理院地図」は、色別標高図、陰影起伏図など直感的に地形の起伏が分かる地図や、任意の地点間の断面図を作成できるなど様々な機能があります。地理教育を行う際には極めて有効なツールとなっており、「地理院地図」を通じて地形の特性や災害履歴などの情報を教育現場や家庭といった日常生活の中で取り扱うことにより、デジタルデータの地理空間情報を知るよい機会となり、活用能力の向上にもつながると考えられます。

また、「地図と測量の科学館」を通じた児童生徒向けの測量体験イベントや全国児童生徒優秀地図作品展、出前講座や教員研修への協力、教科書出版社への説明会、インターンシップ、地理教育支援ポータルサイトの開設などの施策を実施しています。

今回の企画展では、これらの施策のうち、ウェブサイトに掲載している「地理教育の工具箱」にあるコンテンツやツールを中心に展示します。授業にも使用できる防災地理情報を利用した資料の作成手法や新しいコンテンツなど、それぞれの学習段階に応じて紹介しています。

また、国土地理院が行っている防災・地理教育支援に関する各種取り組みについても紹介しています。地図や地理、防災を学んでいる小学生から高校生はもちろん、地理を教えている先生方にも必見の企画展となっていますので、ぜひご来館ください。



「地理教育の工具箱」のホームページ

<https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUIKU/index.html>

当館は、新型コロナウイルス感染症対策のために感染リスクを引き下げた開館としています。詳細については「地図と測量の科学館」ホームページをご覧ください。

<https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/>

(総務部)

教科書・教材出版社への周知のための働きかけ

国土地理院の地理教育支援の取り組みは、前ページで紹介した「地理教育の道具箱」などのコンテンツの提供のほか、平成28年から教科書・教材出版社を対象とした「国土地理院の取り組む教育支援」の説明会を開催しています。

ここでは、今年度実施した説明会の概要を紹介します。

説明会について

この説明会は、教科書・教材出版社に国土地理院の有する地理コンテンツを知っていただき、教材に反映されることでよりよい教育サービスを提供することを目的としています。

7回目となる今年度の説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、対面とオンラインによるハイブリッド開催としました。

また、今回は施設等見学として午前中に日本水準原点や電子基準点を見学、説明会終了後に関東地方測量部の図化機や成果閲覧室の見学を実施しました。

説明会の日時・出席者

- 日時：令和4年10月19日
13:00～15:30
(対面・オンラインによるハイブリッド開催)
- 出席者：8社・25名(対面7名、オンライン18名)の参加

説明会の内容

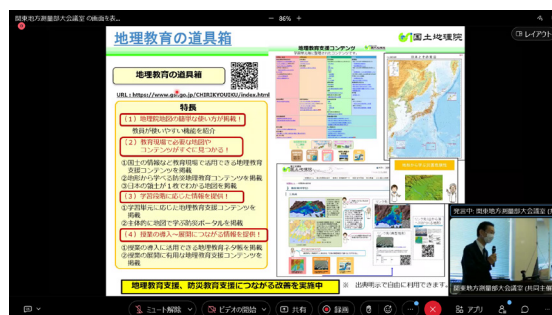
- 国土地理院が取り組む教育支援について
- 国土地理院が提供する地理空間情報やコンテンツ等の紹介
 - 国土を描く
～地図記号から地形図作成までの道～
 - ICTを活用した新たな地理教育
～地理院地図～
 - 防災地理情報のトピックス
～ハザードマップポータルサイト～
 - 過去から未来へつなぐ災害教訓のバトン
～自然災害伝承碑の取組～
- 【特別講演】地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育の充実に向けて
- 防災・環境教育に関する取り組みの説明
 - 国土交通省の河川環境教育・防災教育
 - 気象庁の取組

説明会を終えて

昨年度に引き続き、「社会(地理)」担当の参加者が多く、令和4年度から高等学校で「地理総合」が必修科目となり、国土地理院の地理教育支援への取り組みが期待されていると感じられました。

また、参加者からは、地理コンテンツを「既に活用している」「活用できそう」との意見が多く寄せられており大変好評でした。

教育現場を支える教科書、副教材、デジタル教材等を作成する教科書・教材出版社の方に、国土地理院の地理コンテンツを知っていただく取り組みとして、令和5年度以降も継続して説明会を開催していきます。



国土地理院による発表



日本水準原点の施設見学

説明会の資料は以下でご覧いただけます。

「国土地理院の取り組む教育支援説明会」

<https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUIKU/chirikyoku20221019.html>

(防災・地理教育支援事務局(応用地理部))

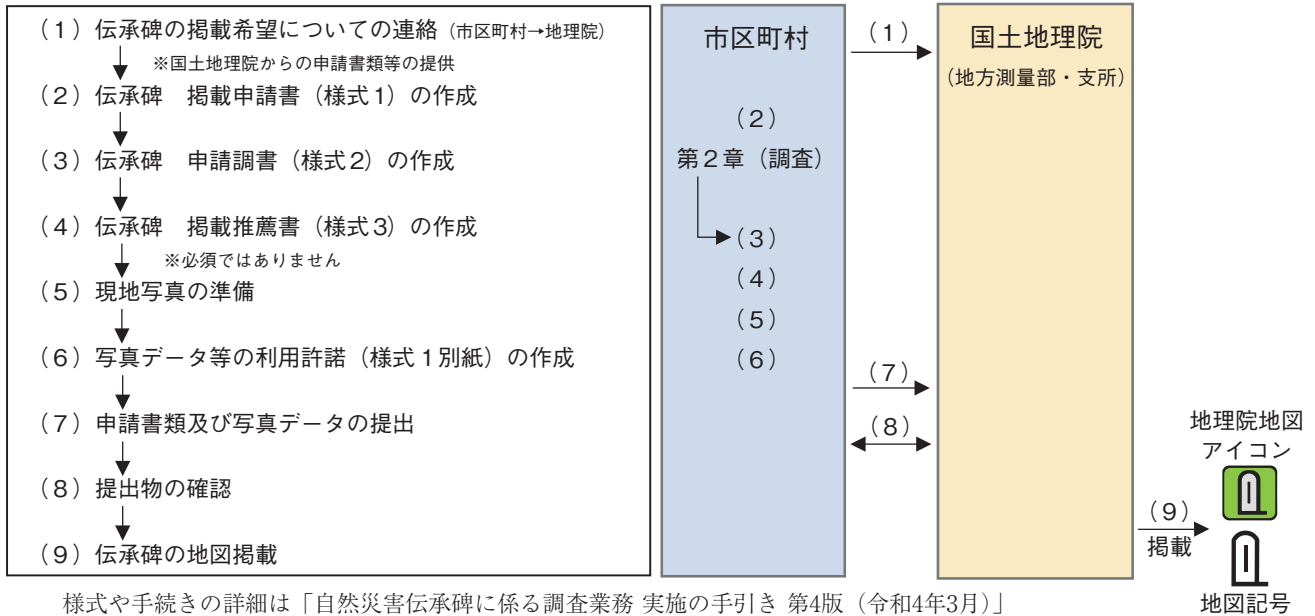
47 都道府県

523 市区町村

1775 基

詳細については、自然災害伝承碑のページ (<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi>) をご覧ください。
 [市区町村の担当者の皆様へ] 自然災害伝承碑に関する当院への情報提供にご協力をお願いいたします。

自然災害伝承碑の申請の流れ



様式や手続きの詳細は「自然災害伝承碑に係る調査業務 実施の手引き 第4版 (令和4年3月)」
<https://www.gsi.go.jp/common/000235746.pdf> をご覧ください。

1月の報道発表

| | | |
|-----|------------------------------|--------------------------|
| 12日 | 令和4年12月の地殻変動 | 測地観測センター 地理地殻活動研究センター |
| 27日 | 先行公開！衛星画像から一目でわかる大地の動き (東日本) | 測地部 |

報道の内容は、国土地理院ホームページ > 2023年 報道発表資料一覧
https://www.gsi.go.jp/WNEW/PRESS-RELEASE/press-2023_00001.html をご覧ください。

3月の主な行事予定

| | |
|-------------|--------------------------|
| 2/23 ~ 3/6 | 第26回全国児童生徒地図優秀作品展 (大阪会場) |
| 3/21 ~ 6/25 | 企画展「のぞいてみよう「地理教育の工具箱」」 |

国土地理院広報は、
 国土地理院ホームページ > 広報誌 > 国土地理院広報
<https://www.gsi.go.jp/WNEW/koohou/> に掲載しています。

発行 **国土交通省国土地理院**
 Geospatial Information Authority of Japan
 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
 TEL 029-864-6255
 FAX 029-864-6441
 連絡先：総務部広報広聴室
 国土地理院ホームページ
<https://www.gsi.go.jp/>